

2023年度 きらら西口園 保育所の自己評価

今年度は、認可保育園となり3年目を迎えました。「養護と教育の一体性」を重視し、就学への期待を高めると共に、安心して小学校生活を楽しめる為の取組みについて積極的に話し合いを続けてきました。また、子育てをしている方へ向けた施設体験の参加希望者が増え、今後も、地域の方にも喜んで頂ける保育園づくりを続けていきたいと思えます。

評価項目	取組み状況
1.保育理念	<p>きらら西口園の保育目標「丈夫な身体と豊かな心を育てる」を掲げ、年間目標、指導計画を作成しました。また、「養護と教育の一体性」を重要視し、一人一人の子どもの発達を踏まえた上で、生活の連続性や乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられるよう努めました。</p>
2.子どもの育ちと保育内容	<p>今年度も子ども達が毎日楽しく安心して保育園で過ごしてくれることを念頭に保育を行って参りました。大きな行事として初めての運動会を経験しました。色々な種目に挑戦しましたが、年齢により無理なく進めていくことができました。その中で、3.4.5歳児は、競技を通して友達と協力することや達成感などを味わうことができ、一つの行事を終えるごとに心身ともに大きく成長しました。</p>
4.保護者に対する支援	<p>今年度は一年を通して公開保育を行いました。特別な保育内容ではなく、保護者の方には日常の様子を見て頂きました。子ども達が園でどのように過ごしているかを知ってもらうことで保護者の方に安心につながると嬉しいです。また、土曜日に2回保護者の方を対象に催し物を行いました。自由に参加して頂き、保護者間でつながりを持って頂くことを目標にしています。来年度も引き続き年間予定に組み込んでいく予定です。</p>
5.地域や社会との関わり 地域子育て支援	<p>昨年度に引き続き、地域で子育てをしている方を対象に「施設体験」という交流の場を提供することができました。参加者同士の顔見知りが増え、和やかな雰囲気での子育てについて情報交換をする姿が見えてきました。またSNSを活用し、保育内容や給食レシピの公開を行い保育園の生活を知って頂くよう情報提供を行いました。</p>